

第三者割当による新株式の発行に関する 補足説明資料



2025年5月26日

マルシェ株式会社

東証（スタンダード）証券コード：7524

～ありがたい姿～

マルシェは世界の心の診療所を目指し、
「ビジョン2028」ダイバーシティ経営のリーディングカンパニーとなる

補足説明資料 目次

ー本資金調達についてー

- 1.増資の目的と背景
- 2.新株式発行の概要
- 3.割当予定先の概要
- 4.割当予定先とのシナジーについて
- 5.調達する資金の具体的な用途

ー中期経営計画の推進についてー

- 1.中期経営計画のタイムラインとビジョン
2. 2028年3月期 主要経営指標
- 3.中期経営計画のステップ
- 4.本資金調達に関する Q & A

本資金調達について

増資の目的と背景

趣 旨) 今回の第三者割当増資は、新型コロナウイルス感染拡大以降における、新しい外食、居酒屋のあり方に対応しつつ、中長期的に企業価値向上を実現させるため、当社中期経営計画における「新しい業態の創造」を早期に実現させるべく、新業態出店、既存店ブラッシュアップに取り組み、その結果として、新たな時代に向けた業態育成と展開、そして人材の成長を実現させるためのものです。

目的の3要素)

「事業拡大・成長投資に必要な資金調達の一環」

「金融機関からの借入に比べ、財務健全性を保ちながら調達可能な手段」

「戦略的パートナーの参画により、資金提供以上のシナジーを期待」

背 景) ①2019－2023年において当社は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、業績不振に陥る。
②2023年大胆な構造改革の実施と、近畿中部広域復興支援投資事業有限責任組合に対して、A種種類株式の発行を行い、2.9億円の資金を調達し、新規出店や既存店の立て直しを図ったことで黒字化。
③しかしながら、現状の経営環境は自己資本比率12.0%となっており、更なる成長戦略のため中期経営計画の基盤を早期に確立し、企業価値向上に取り組み、厳しい経営環境を乗り越えるため安定した資本の必要性を認識。また、当社の業態は地域に密着し重要な社会基盤の一部となっており、社会的使命を果たす能力を今一度強化していく為。

新株式発行の概要

(1) 払込期日	2025年6月16日
(2) 発行株式数	2,000,000株
(3) 発行価格	177円
(4) 資金調達の額	354,000,000円
(5) 募集又は割当方法	第三者割当の方法により、株式会社テンポスホールディングスにて全ての株式を割り当てます。
(6) その他	上記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。

割当予定先の概要

名称	株式会社テンプスホールディングス	
所在地	東京都大田区東蒲田二丁目30番17号	
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 森下 篤史	
事業内容	物販事業、情報・サービス事業、飲食事業	
資本金	4億9,900万円	
設立年月日	1997年3月	
当事者間との関係	資本関係	当社のA種種類株式290株(2025年5月26日現在)、普通株式106,300株(2025年3月31日現在)を保有しております
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

割当予定先とのシナジーについて

今後当社と割当予定先との間で期待できるシナジー効果を以下のように見込んでおります。

1. フランチャイズオーナー候補者のマッチング及び連携

割当予定先は飲食業界で独立志向を有する人材を抱え、教育、紹介事業も手掛けていること、また取引している中小飲食店などのネットワークにより、以下の実現を目指す方針です。

- ①加盟店の退店に歯止め（後継者不在の店舗へ人材紹介を受けるなど）
- ②加盟店の新規出店など拡大（運営店舗を業態変更し協業など）

2. 割当先との協業

割当予定先の購買力及び、商品開発、マーケティングのノウハウの共有、また割当先が有する飲食店閉店情報から出た出店希望者の教育と紹介を共有し、業務の効率化・円滑化を図ることを求める方針です。

- ①お米等の主要原材料の共同購入
- ②採用、教育交流、人材交流等の人材マネジメント
- ③出店場所の物件紹介や営業ノウハウの共有による店舗効率化

以上のような両社の企業価値向上に寄与するシナジーを目指してまいります。

調達する資金の具体的な用途

①国内直営店の新規出店費用

250百万円

■新業態：繁華街型  新規出店

■リブランド業態：ローカル立地型  新規出店

計 15 店舗

※その他資金でも充当

②既存直営店舗の業態変更と改装費用

70百万円

■既存店舗の業態変更

 ⇒  を中心としたモデル転換

最大 30 店舗

※その他資金でも充当

③加盟店支援の費用

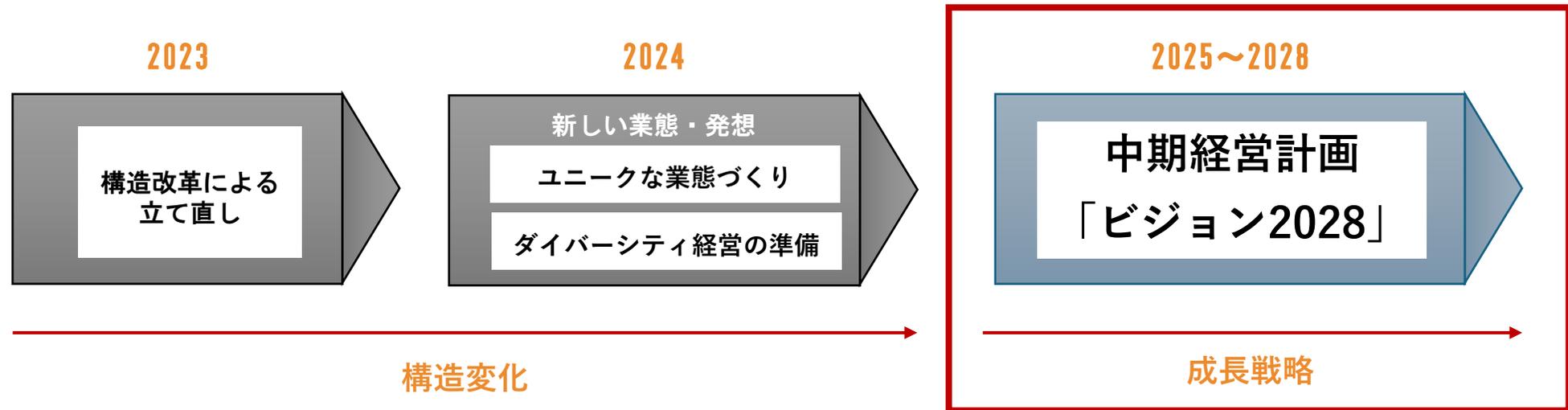
29百万円

■加盟店オーナーへの事業再構築・事業継承を支援する資金

中期経営計画の推進について

中期経営計画タイムライン

◆構造改革で基盤を固めた「今」、新しいマルシェの創造へ向け中期計画を策定。



中期経営計画 「ビジョン2028」

◆ダイバーシティマルシェを追求することにより様々な考え方を持つ人や文化を寛容に受け入れ個性とエネルギーに溢れる会社の創造を行う。

世界から選ばれる
「ダイバーシティ・マルシェ」へ

3つの可能性への挑戦

①事業構造イノベーション
新しい業態の創造

既存
ブランド

世界に通用する
既存モデルへ
成長

新規
ブランド

食の領域・
その他領域への
チャレンジ

②人材イノベーション
新しい人材の活躍

やる気
人材

経営者育成を
主とした人材
活性化

外国人材

人材に困らない
魅力ある会社

③社風イノベーション
新しい社風の構築

DX化

時代に合った
管理体制

人権DD

様々なことを
受け入れる
差別なき組織

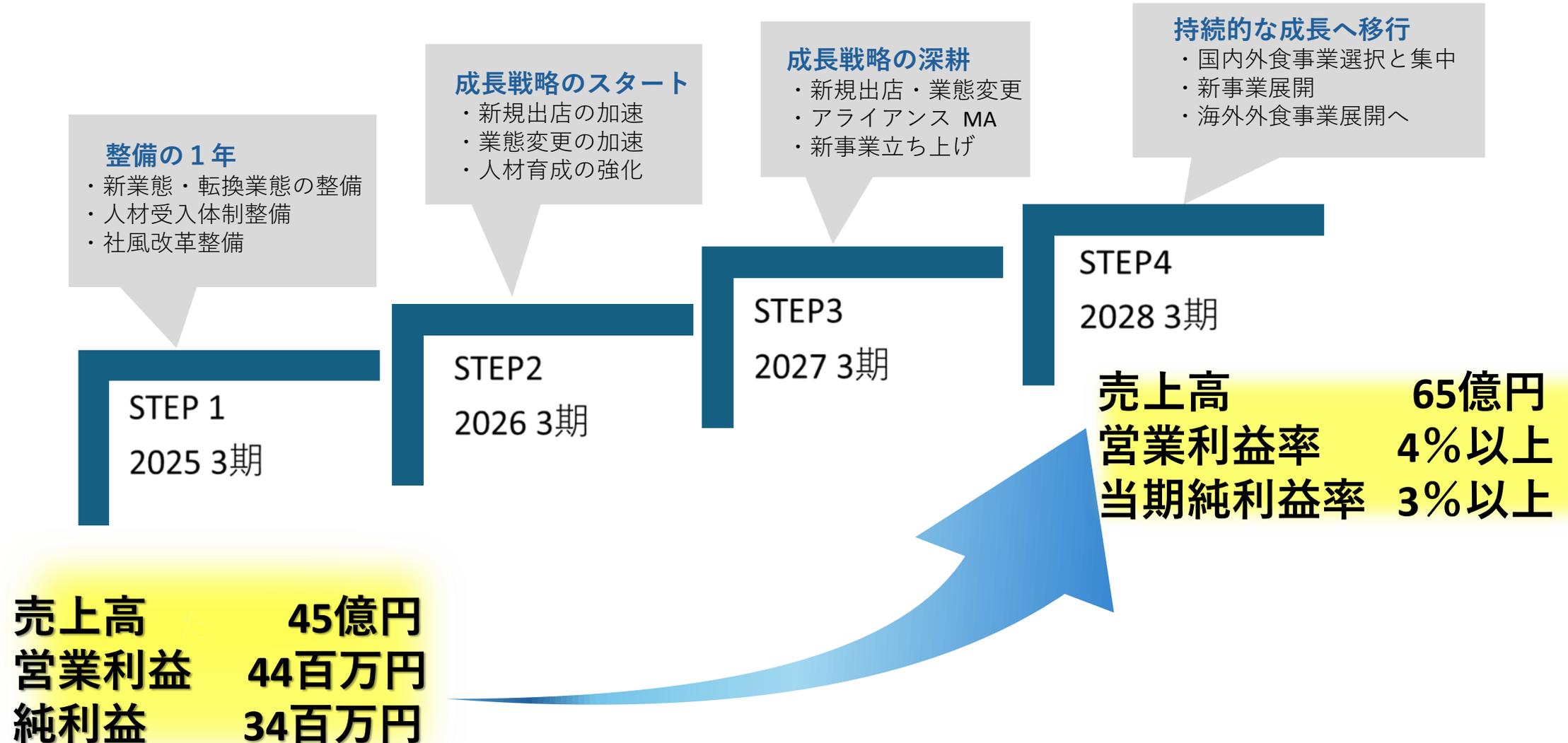
2028年度3月期 主要経営指標

収益力の向上	◆売上高	65億円
	◆営業利益率	4%以上
	◆当期純利益率	3%以上
資本効率の向上	◆自己資本比率	25%以上

株主還元方針

ダイバーシティ3つの重点方針を次々に展開し、収益性の向上と持続的成長で株価向上を目指します。

中期経営計画のステップ



●地域型 中型居酒屋 八剣伝のバージョンアップ (2023年～スタート)



若い世代のファミリーをターゲット



●繁華街型 大型居酒屋 酔虎伝のバージョンアップ (2024年～スタート)



Z世代をターゲット



本資金調達に関するQ&A

質問	回答
(1) 本スキーム及び割当予定先を選んだ理由	当社の資金ニーズを満たしうる、かつ資金ニーズ以上に中長期における企業価値の向上が既存株主の利益をもたらすと考え、現時点における最良の資金調達方法であると判断致しました。また割当予定先については、当社の事業内容及び改善すべき課題について十分に理解をしており、当社とのシナジーが十分に見込める事業も展開していることから割当先として適切と判断致しました。
(2) 希薄化の規模について	本第三者割当増資により発行する普通株式は、2,000,000株(議決権数20,000個)であり、2025年3月31日時点における当社の発行済株式総数8,550,400株(総議決権数80,219個)に対して23.39%(議決権総数に対する割合は24.93%)の割合で希薄化が生じます。しかしながら本第三者割当は、P.4「増資の目的と背景」、P.8「調達する資金の具体的な用途」またP.9以降の「中期経営計画の推進について」に記載の通り、中長期的には上記の希薄化を上回る当社の企業価値の向上につながるものと考えられるため、今回の希薄化を考慮しても、既存株主の株式価値向上に寄与するものと考えられ、発行数量及び希薄化の規模は合理的であると判断いたしました。
(3) 発行価格の算定根拠について	本第三者割当増資における発行価格は、割当予定先との協議及び交渉を重ねた結果、本新株式に係る取締役会決議日の直前営業日(2025年5月23日)の東京証券取引所における当社普通株式の終値から9.90%ディスカウント(少数点以下第3位を四捨五入)である177円といたしました。ディスカウントした理由は、当社の株価動向、当社の資金需要、既存株主の皆様と与える影響等を考慮した上で、割当予定先との協議、交渉の結果、ディスカウントした価格での発行が適切であると判断致しました。上記発行価格は、直近の市場価値に基づくものが合理的であること及び、日本証券業協会「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準じており、当社取締役会で十分に討議、検討を行った結果、発行価格は適正かつ妥当な価格であり、有利発行には該当しないものと判断いたしました。



**マルシェは現在、多くのブランドを有する企業となっておりますが、
中期経営計画では新業態の出店や業態の転換だけではなく新たな視点として、世界から見たマルシェ、
そしてその世界には、まだ見ぬ可能性が多く眠っている事に挑戦します。
新生マルシェは、立ち位置を変え、新しいスタイルで株主様の期待に応える事ができるよう進化してまいります。**

本資料お取り扱い上のご注意

本資料は、投資家の皆様へ情報提供を目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。また本資料については、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画予測数値などは、現在入手可能な情報を元に、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画とは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保障するものではありません。この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いかねますので、ご承知おきください。